学校番号	3009

令和８年度　工業科（グラフィックデザイン系）

教科	工業科 (ｸﾞﾗﾌｨｯｸﾃﾞｻﾞｲﾝ系)	科目	課題研究	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	各課題に対応した資料						
副教材等	各課題に対応した資料						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

グラフィックデザインに関する基礎的・基本的な学習のうえに立って、課題を生徒自らが設定し作品制作とプレゼンテーションを行います。課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決に向けて意欲的に取り組む能力や自発的、創造的な学習態度を育て、身に付けます。

2　学習の到達目標

(a) 社会人基礎力とされる、「チームで働く力（チームワーク）」（＝発信力、傾聴力、柔軟性、状況把握、規律性、ストレスコントロール力）を身に付ける。
(b) 社会人基礎力とされる、「考え抜く力（シンキング）」（＝課題発見力、計画力、創造力）を身に付ける。
(c) 社会人基礎力とされる、「前に踏み出す力（アクション）」（＝主体性、働きかけ力、実行力）を身に付ける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	各自の研究テーマに関して、研究意図を説明し、人の意見をよく聴取し、コンセプトを打ち立てることができる。 自ら計画したスケジュールにしたがって、研究テーマに対応した制作、資料作成、プレゼンテーションを行える基礎的な知識と技術を身に付けている。	各自の研究テーマについての解決をめざして思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を身に付けている。 技術者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。	各自の研究テーマについて関心をもち、その改善・向上をめざして主体的に取り組む実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
通年	課題研究	・生徒個人の研究したい内容による班分け ・班または個人毎にテーマの検討 ・テーマに基づく内容の検討 ・計画書の作成 ・材料、資料の準備 ・作品制作、研究（試作） ・作品制作、研究（本制作） ・発表資料・発表報告書の制作 ・プレゼンテーション （研究内容の例） プロダクトデザイン 視覚デザイン 産学連携プロジェクト 等	a：計画立案に基づき、その意義を理解し、各作業、資料を的確に作成できる。また、基本的なプレゼンテーション能力を身に付けている。 b：課題の解決をめざして思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、技術者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。 c：課題研究について関心をもち、その改善・向上について意欲的に取り組む態度を身に付けている。	前期中間レポート 前期末レポート 試作 課題作品 最終レポート プレゼンテーション	前期中間レポート 前期末レポート 試作 課題作品 最終レポート プレゼンテーション	前期中間レポート 前期末レポート 試作 課題作品 最終レポート プレゼンテーション 授業観察

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度